

北上川バレープロジェクトの推進と令和6年度の取組

目指す姿 働きやすく、暮らしやすい、21世紀にふさわしい新しい時代を切り拓く地域

現状と課題

①北上川流域の強みを生かした産業振興・生活環境の更なる充実

【現状】

- ・キオクシア岩手第2製造棟やSMC遠野サプライヤーパークの建設等、北上川バレーエリアにおける半導体関連産業等の誘致が加速。
- ・ヘルステック・イノベーション・ハブ入居企業間の連携による新製品開発・新事業創出が活性化。関連するベンチャー企業の創出が続く。
- ・県央広域振興圏のIT企業と県南広域振興圏のものづくり企業との連携により、ものづくり企業のDXが進展。
- ・U・Iターン者の受入体制の構築・情報発信及び移住者交流会を通じた移住者の定着を市町村との連携により支援。

【課題】

- ・誘致企業及び県内中小企業が求める人材の育成・確保・定着支援の強化。
- ・U・Iターン者を中心に県内定着につながる生活環境等の整備の推進。

②第4次産業革命技術の導入の促進と新たな技術を拓く人材の確保・育成

【現状】

- ・県内でIoT・AIを活用した生産性向上に取り組む企業や工場のスマート化を目指す企業が顕在化。
- ・北上市や奥州市が取り組む「モバイルクリニック」や北上市が進めるデジタル基盤を活用した「こども療育ネットワーク」等の地域のDXが進展。
- ・IT企業による自社のITスキルを活用した県内でのスマート農業の実践や営農・生産管理システムの高度利用により、労力削減や生産性向上等を実現。
- ・小学生から大人までを対象にしたIT人材の育成が県内企業を中心にスタート。
- ・高等教育機関との連携による半導体関連産業の人材育成の展開など、産学官連携による専門人材の育成や高等教育機関における高度人材育成が進展。

【課題】

- ・企業や地域におけるDXの動きをエリア全体に波及させるための取組の推進。
- ・地域内でのAI等の高度IT人材育成・確保の取組の強化。

③多様な主体との連携・協働によるプロジェクト推進体制の構築

【現状】

- ・北上川バレーエリアの市町村との連携による地域課題の共有や情報交換、先進事例研究等を通じ、地域におけるスマート農業や遠隔医療などの取組が進展。

【課題】

- ・北上川バレーエリアに「残ってもらう」「帰ってきてもらう」「来てもらう」きっかけとなる地域の魅力のPRの充実。

今後の展開

- ① 県内就業に向けた産業人材の育成・確保・定着と県内企業の働き方改革の推進
- ② 産業分野・生活分野におけるDXの促進とデジタルを含む高度技術人材育成
- ③ 展開研究会を核とした構成市町、アドバイザーボード等との連携・協力の下での取組推進と構成市町等と連携したSNS活用による積極的な地域の魅力情報発信

令和6年度の具体的な取組

① 産業振興・生活環境

- キャリア教育事業を推進【就業支援推進事業費】89百万円（商工）
- 大学生等の県内就職を促進【いわて就業促進事業費】115百万円（商工）
- 【未来のものづくり人材育成・地元定着促進事業費】25百万円（商工）
- **拡**人材育成と起業支援【みらいもりおか人材確保推進事業費】1百万円〔広域〕（盛岡局）
- **拡**マッチングサイトの運営と移住支援金の支給【いわて暮らし応援事業費】206百万円（商工）
- **拡**Uターンプロモーションの展開【いわてターン促進事業費】4百万円（商工）
- **拡**Z世代への就活応援メディアの展開【いわてとつながろう働く魅力発信事業費】19百万円（商工）
- **新**移住者等を対象とした交流会【県南地域移住定住・定着促進事業費】3百万円〔広域〕（県南局）
- **新**誘致企業と連携したワークショップ【関係人口・つながり強化事業費】2百万円〔広域〕（県南局）
- **新**若者等に県営住宅を提供【若者・地域応援住宅支援事業費】3百万円（県土）
- 移住希望者に県営住宅を提供【いわてお試し居住体験事業費】36百万円（県土）
- 空き家取得等の費用を支援【若者・移住者空き家住まい支援事業費補助】7百万円（県土）
- 取引拡大、人材育成等を推進【半導体関連産業創出推進事業費】9百万円（商工）
- 【いわて働き方改革加速化推進事業費】8百万円（商工）
- **拡**育児休暇導入等の取組支援【魅力ある職場づくり推進事業費】11百万円（商工）
- **拡**スタートアップ創出の場づくり、事業化支援【起業・スタートアップ推進事業費】20百万円（商工）

② 第4次産業革命技術の導入と人材の確保育成

- IT企業の販路拡大支援【情報関連産業競争力強化事業費】3百万円（商工）
- 【北上川バレーDX推進・高度人材確保促進事業費】96百万円（商工）
- 伴走型支援【中小企業デジタル化支援ネットワーク事業費】3百万円（商工）
- モデルの創出【ものづくりDXシステム導入支援強化事業費】13百万円（商工）
- 建設企業へのDX導入支援【建設DX推進事業費補助】13百万円（県土）
- IT関連企業の取引拡大等【みらいもりおかDX推進事業費】4百万円〔広域〕（盛岡局）
- **拡**DX人材の育成・確保等【北上川流域生産性向上対策事業費】8百万円〔広域〕（県南局）
- **拡**デジタル人材育成と社会実装【データ駆動型農業推進事業費】12百万円〔政プロ費〕（農水）
- 森林情報の共有化【森林クラウドシステム整備事業費】35百万円（農水）
- スマート林業人材の育成【スマート林業推進事業費】2百万円（農水）
- **新**企業のAI活用人材育成【ものづくりAI活用人材育成事業費】7百万円〔政プロ費〕（商工）
- **拡**新製品開発の促進【医療機器関連産業創出推進事業費】8百万円（商工）
- **拡**ヘルステック関連産業の製品化推進【新産業事業化促進事業費】13百万円（商工）

③ プロジェクト推進体制の構築

- 【北上川バレープロジェクト推進事業費】2百万円〔政プロ費〕（ふる）

1 半導体・自動車関連産業を中心に企業立地・集積が進む

- R元～R4で78社が新規立地（うち、半導体関連44社）
- 世界をリードする半導体等の製造拠点化は着実に進展
 - ・ キオクシア岩手第2製造棟及びSMC「遠野サプライヤーパーク」建設開始等
- 自動車部品サプライヤーの電子化・電動化に対応した高付加価値製品製造
- ヘルステック・イノベーション・ハブを拠点に医療機器関連産業も進展
 - ・ ヘルステック・イノベーション・ハブ入居企業間の連携による新製品開発・新事業創出が活性化



2 人材の確保・育成が進む

- 高校生の県内就職率が上昇傾向（R5.3月卒73.6%、R4.3月卒74.0%、R3.3月卒71.4%、R2.3月卒68.5%）
 - ・ 盛岡地区69.6%（R2.3月比1.7ポイント上昇）、県南地区76.8%（R2.3月比5.7ポイント上昇）
- 官民連携事業等を背景に住環境が充実
 - ・ 花巻市 良好な宅地開発や快適な住環境の形成を目指し、「花巻市民間宅地開発支援事業補助金」創設
 - ・ 奥州市 住宅環境整備に係るニーズ把握のため、誘致企業に対するヒアリング調査を実施
- 産学官連携による専門人材の育成や高等教育機関における高度人材育成が進む
 - ・ 県や北上市では、高等教育機関との連携による半導体関連産業の人材育成を展開
 - ・ 岩手大学において、令和7年度に理工学部で半導体人材の育成に向けた共通科目を設置する方針
 - ・ 「第10回プラチナ大賞」において、大賞経済産業大臣賞を受賞した認知症早期発見・予防システム「D-walk」の社会実装を行うため、開発に携わった一関工業高等専門学校が「磐井AI(株)」を起業
 - ・ 民間企業においても、小学生から大人までを対象にしたデジタル専門人材育成の取組をスタート

3 企業や地域でのIoT・AIの活用によるDXが進む

- 県内でIoT・AIを活用した生産性向上に取り組む企業や工場のスマート化を目指す企業が顕在化
 - ・ 自社開発したシステムを活用し工場の無人稼働の実現、金型の自動段取りや遠隔操作により高稼働率のスマート工場の実現を目指す県内企業
 - ・ スマート農業 IT企業が県内でスマート農業を実践(株)ネクスグループ(花巻市)、(株)MOVIMAS(八幡平市))
営農・生産管理システムの高度利用により、労力削減や生産性向上等を実現(株)西部開発農産)
- モバイルクリニックやこども療育ネットワークなどの地域のDXが進展
 - ・ モバイルクリニック 【北上市】医療機器などを搭載した移動診断車を活用したオンライン診療を令和5年度本格運用開始
【奥州市】令和5年度に実証実験を実施
 - ・ こども療育ネットワーク 【北上市】デジタル基盤を活用した児童発達支援に関する情報共有・調整スキームを構築